

# 特集 財政公表

# 私のまちの家計簿

5月末で出納整理期間が終了し、平成13年度決算がまとまりました。今後、この決算内容は、監査委員や市議会の決算審査特別委員会で、さまざまな角度から審査されます。今号では、平成13年度の決算とこのたび見直した平成14年度から16年度までの中期財政見通しについてご紹介します。私たちのまちの財政状況を、一緒に考えてみませんか。



出納整理期間...会計年度が終了する3月以降、現金の未収や未払いを整理する期間。

## もし だったら (決算編)



計は、歳入が222億2,912万円、7億778万円という決算額に

ますが、このうち繰り越した万円ありますので、実質的剰ことになります。への繰越金が6億7,285万円1年間の収支は1,209万円の)。

てあまりピンときませんね。に置き換えて説明することに

(平成14年3月末日現在)のき換えて、各会計の平成13年



『100人の村』の平成13年度一般会計の決算額は、歳入が4千070万円、歳出が3千940万円、差引130万円が14年度に繰り越されま



登別市がもし100人の村だったら、100人のうち52人が女性で、48人が男性です。18人が子どもで、82人が大人です。そのうち21人が65歳以上のお年寄りです。



市議会の様子

村の人たちの代表が集まって、予算をはじめいろいろなことを話し合いました。議会費：30万円

昭和60年(1985年)には、106人が住んでいて、子どもは31人、お年寄りは10人でした。子どもが減り、お年寄りが増えていきます。



お年寄りの福祉のために使われたお金は180万円です。心や体に障害を持っている方は5人います。ハンディキャップを乗り越える努力を支援するために90万円を